

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年1月11日(2007.1.11)

【公開番号】特開2005-145932(P2005-145932A)

【公開日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2005-022

【出願番号】特願2003-389640(P2003-389640)

【国際特許分類】

**A 6 1 K 45/06 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/167 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/196 (2006.01)**

**A 6 1 K 31/405 (2006.01)**

**A 6 1 P 17/00 (2006.01)**

**A 6 1 P 25/04 (2006.01)**

**A 6 1 P 29/00 (2006.01)**

**A 6 1 P 43/00 (2006.01)**

【F I】

A 6 1 K 45/06

A 6 1 K 31/167

A 6 1 K 31/196

A 6 1 K 31/405

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 25/04

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 43/00 1 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月17日(2006.11.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アリール酢酸系非ステロイド消炎鎮痛剤および局所麻酔剤を含有する消炎鎮痛剤であって、当該アリール酢酸系非ステロイド消炎鎮痛剤の含有量が、当該消炎鎮痛剤全体に対して5質量%以上、50質量%以下であることを特徴とする消炎鎮痛外用剤。

【請求項2】

上記アリール酢酸系非ステロイド消炎鎮痛剤1モルに対して、上記局所麻酔剤が0.7モル以上、1.3モル以下の比で混合されている請求項1に記載の消炎鎮痛外用剤。

【請求項3】

上記アリール酢酸系非ステロイド消炎鎮痛剤の含有量が、上記消炎鎮痛剤全体に対して20質量%以下である請求項1または2に記載の消炎鎮痛外用剤。

【請求項4】

上記局所麻酔剤が、リドカインまたはその塩である請求項1～3の何れか1項に記載の消炎鎮痛外用剤。

【請求項5】

アリール酢酸系非ステロイド消炎鎮痛剤1モルに対して局所麻酔剤を0.7モル以上、

1. 3モル以下の比で含む均一組成物を含有することを特徴とする、当該非ステロイド消炎鎮痛剤の皮膚への浸透拡散促進剤。

【請求項6】

上記局所麻酔剤が、リドカインまたはその塩である請求項5に記載の浸透拡散促進剤。